

気をつけなければいけない遊び

仔犬にタオルのようなものを咬ませてひっぱりっこをしたり、ぐるぐる回したりして遊んでいる方がいます。これは飼い主は痛くないし、仔犬も喜ぶのですがちょっと危険な遊びです。なぜならその時の仔犬の様子をよく観察してみてください。だんだん興奮してきてタオルを咬んで左右に振り回したり、吠えたり、「ウーッ」とうなったりしていませんか？

これはヒラヒラした動くものに咬みついたり、攻撃するという事を奨励していることになるのです。もともと犬は本能的にこのようなものを追いかけるのが好きなのですが、このような教育を受けた仔犬はますます人間のヒラヒラしたスカートのすそや歩く度に動くズボンのすそを追いかけてたり咬んで振り回すのが大好きな犬になってしまいます。また大型犬では小型犬に咬みついて振り回し、大けがをさせてしまうこともあります。

さらにひっぱりっこした後、仔犬にそのタオルを渡してしまうと、仔犬は飼い主との勝負に勝ったと思いきや、アルファーシンドロームの原因になる場合もあります。このような危険な遊びはやめて、ボールを投げて持ってこいをさせるなど、楽しい遊びを教えてあげましょう。そしてアルファーシンドローム予防のためにも、**どんな遊びでも、おもちゃは必ず最後に飼い主が取り上げるように**しましょう。

アルファーシンドローム：

もともと犬は群れで生活する動物です。人間と生活している犬は、人間を群れの仲間と認識します。犬の社会ではこの群れの中には**必ずアルファー（リーダー）の犬**がいて、その他の犬はそのアルファーに従って生活します。つまり犬が飼い主に従うためには、**飼い主は犬にとってのアルファーにならなければならない**のです。犬が飼い主をアルファーと認めなければ自分がアルファーだと思ふようになり、飼い主の言うことを聞かないばかりか、さまざまな問題行動を起こすようになります。この状態をアルファーシンドロームといいます。

このペーパーは株ベツ・ベツ社が提供する

PET LOVERS' FORUM (<http://www.pet-vet.or.jp>)で、もみの木動物病院 村田香織先生が提供されたものを一部改編して作成しております。

イラスト著作：くぼじょうこ



このペーパーは下記当院のインターネットホームページで24時間無料で取り出せます。また、ホームページには他にも様々な情報が掲載してありますので、ぜひご覧ください。



Copyright (C) 2001 Tatsuya Fukuyama DVM, AFP IKI ISLAND VETERINARY CLINIC.
Tel 0920-47-6767 Fax 0920-47-0350 e-mail: foffice@bronze.ocn.ne.jp
<http://www.ikikoku.com/pet.html>